

## 令和2年度第1回瑞浪市空家等対策協議会議事録

開催日時	令和2年10月12日（月） 10時00分 会議開催 11時00分 会議閉会
開催場所	瑞浪市役所 2階大会議室
出席委員	会 長 松山 明          副会長 小司 隆信 委 員 安藤 正剛          太田 勝 小栗 伸幸          小栗 晴紀 梶田 正紀          勝股 清治 木戸脇 和哉          近藤 豊 角皆 進一郎          水野 光二      (五十音順 敬称略)
欠席委員	—
委員以外の出席者	—
事務局	建設部 部 長 金森 悟 都市計画課 課 長 安藤 洋一      係 長 加藤 龍嗣 主 事 今井 健人 市民協働課 係 長 寺社下 佳延
報告事項	議題1. 瑞浪市の空家等対策の現状について 議題2. 瑞浪市空き家・空き地バンクについて
本議事録の内容は事実と相違ないので署名する。  年    月    日  会 長    _____ 印  委 員    _____ 印  委 員    _____ 印	

議事要旨	
議題 1	「瑞浪市の空家等対策の現状について」 岐阜県内の動向をはじめ、瑞浪市の空家等対策の説明および事例報告をした。
議題 2	「瑞浪市空き家・空き地バンクについて」 瑞浪市で行っている空家等対策のうち、空き家・空き地バンクに関して詳細な事業説明を行った。
議事詳細	
	開会（10時00分）
水野 市長	<p>（市長挨拶）</p> <p>本日はご多忙のところ、令和2年度第1回瑞浪市空家等対策協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。コロナ禍の中、最大限の配慮のうえ開催させていただきましたことご理解いただきたいと思ひます。</p> <p>さて、皆様には令和2年7月1日から令和4年6月30日までの委嘱を郵送にて行いました。本来ならば、私がお一人お一人に交付させていただきますが、これもコロナ禍ということで、郵送に代えさせていただいたことに対してお詫び申し上げます。2年間大変お世話になりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>瑞浪市は様々な移住・定住の取り組みを行っていますが、残念ながら人口は毎年少しずつ減少し、現在約3万8千人となっております。ただ、今日も不動産関係、設計関係の先生方にもご出席いただいております。諸先生方のご努力のおかげで市内の良い空き地にはどんどん新しい家が建てられています。私は、それなのになぜ人口は減ってしまうのか不思議に思うこともありますが、しかし、それが現状でありまして、新しく家を建てて移り住んでいただける方も見えますが、瑞浪から転出される方がみえること、そして一番は出生数と死亡数のバランスによる自然減少ではないかなと考えます。瑞浪市としても子育て支援などに取り組んでおりますが、なかなか人口増加に対して目に見えて効果が表れていないのが現状であります。</p> <p>瑞浪市内には大切な空き家・空き地が増えてきておりますし、大変状態の良い空家もございますが、「空き家・空き地バンク」にご登録いただけません。これには、個人様の様々な事情があることは</p>

	<p>承知しておりますが、ぜひ市内にある物件を「空き家・空き地バンク」にご登録いただき、また、それをご活用いただいでどんどん市内に移住していただけるようけるよう事業を進めていかなければなりません。この瑞浪市空家等対策協議会は、まさにその第一線であり、本日はそのための協議を行っていただき、ご指導いただければと思います。</p> <p>本日の議題は、瑞浪市の空家等の現状についてのご報告をいたします。そして二つ目の議題といたしまして瑞浪市の「空き家・空き地バンク」についてどのように効果の上がる事業にしていくのか、忌憚のないご意見をいただき市政運営に反映していければと思います。</p> <p>委員の皆様方はお忙しいとは思いますが、瑞浪市の移住・定住、人口対策として事業を位置付けておりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。</p>
事務局 安藤	<p>続きまして、委員の紹介でございます。今回は第1回の協議会でございますので、委員の皆様にご自己紹介をお願いしたいと思いますので順番をお願いいたします。</p> <p>(委員自己紹介)</p>
事務局 安藤	<p>ありがとうございました。</p> <p>なお、開催にあたりまして、委員総数12名全員のご出席をいただいておりますので、瑞浪市空家等対策協議会設置条例第6条第2項の規定に基づき、本会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>続きまして、会長及び副会長の選出に移ります。協議会設置条例第5条第2項に「会長及び副会長は委員の互選により定める」とありますので、どなたかご意見、ご推薦はありますでしょうか。</p>
近藤 委員	<p>会長に住宅、建築関連の研究をご専門とされている松山明委員、副会長に法律に詳しい司法書士の小司隆信委員を推薦します。</p>
事務局 安藤	<p>ただいま松山委員を会長、小司委員を副会長にすると推薦のご発言がありましたが、ご異議ございませんでしょうか。</p> <p>(異議なしの声多数)</p>

事務局 安藤	異議なしの声をいただきましたが、松山委員、小司委員いかがでしょうか。
松山 委員	お受けします。よろしくお願いいたします。
小司 委員	お受けします。よろしくお願いいたします。
事務局 安藤	<p>松山委員と小司委員に承諾をいただきましたので、協議会会長を松山委員に、副会長を小司委員にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p> <p>申し訳ありませんが、松山委員と小司委員には、会長席と副会長席にご移動をお願いいたします。</p> <p>それでは、ご就任いただきました松山会長から挨拶をいただきたいと思います。</p>
松山 会長	<p>会長3期目となりますが、この協議会は年1回定期的に行っていますが、良い情報交換の場になっているのではないかなと考えています。また、特定空家等の認定や代執行のための協議会が開かれないということは、実は良いことで、事務局や市民協働課、自治会の方々をはじめ様々な方にご尽力いただき、瑞浪市は特定空家等になる物件が少ないという現状に対して、関係皆様に感謝申し上げます。</p> <p>本日の議事進行は拙いものになるかもしれませんが、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>
事務局 安藤	<p>続きまして協議会設置条例第6条第1項に「協議会の会議は会長が招集し、議長を務める。」とありますので、ここから松山会長に議事進行をお願いしたいと思います。松山会長お願いいたします。</p>
松山 会長	<p>それでは、会議を進行します。</p> <p>まず議事録署名者について、角皆進一郎委員、梶田正紀委員を指名いたしますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>また、瑞浪市空家等対策協議会の会議は原則公開で行いますが、今後、瑞浪市情報公開条例第6条に規定する個人、法人等に関する情報を含む案件を審議する場合は、非公開とします。</p> <p>本日の会議については、空家等に関する一般的な内容を事務局から説明されるものであり、瑞浪市情報公開条例第6条に規定する個人、法人等に関する情報を含みませんので、公開とします。</p> <p>事務局は、傍聴申し出者があれば入室させてください。</p>

事務局 安藤	本日は2名の方から傍聴の申出ありますので、ご入室いただきます。
松山 会長	それでは次第により、議題1「瑞浪市の空家等対策の現状について」事務局より説明をお願いします。
事務局 加藤	(議題1「瑞浪市の空家等対策の現状について」 説明)
松山 会長	ただいま事務局から説明のありました、「瑞浪市の空家等対策の現状について」ご質問はありますか。
松山 会長	通報件数が毎年少しづつ減っていますが、警察や消防本部に入った通報についても情報の連携はされて、件数に反映されていますか。
太田 委員	件数は多くありませんが、通報があれば市都市計画課へ情報提供し、改善指導をしていただきます。
小栗(晴)委員	消防本部についても同様です。
小司 副委員長	瑞浪市の空家数について、地区別の集計をみると大湫町が大変少ないように見受けられます。大湫地区では他地区とは違う独自の取り組みなどを行っているのでしょうか。
事務局 寺社下	詳しくは議題2の中でご紹介いたしますが、大湫町では「大湫町転入対策委員会」がありまして、地域の方が定期的に集まって、空家や住民の転出入の情報交換を行っています。その中で空家の情報も共有されていることが大きいのではないかと推察されます。
松山 会長	質問が無いようですので、議題2「瑞浪市空き家・空き地バンクについて」事務局からの説明を求めます。
事務局 寺社下	(議題2「瑞浪市の空家等対策の現状について」 説明)
松山 会長	ただいま事務局から説明のありました、「瑞浪市空き家・空き地バンクについて」ご質問はありますか。

松山 会長	<p>日吉町において、今年度の夢づくり地域交付金を利用して活動を行うとのことでしたが、安藤委員は日吉地区の代表ではありますが、補足情報はございますか。</p>
安藤 委員	<p>この事業は今年から始める予定でしたが、コロナ禍のため活動ができておりません。今後、活動主体のまちづくり協議会と私共連合自治会も協力して事業を進められたらと思っています。</p>
松山 会長	<p>議事につきましては以上となります。</p> <p>先ほど水野市長もお話になられましたが、今後人口減少による空き家の増加も予想されますが、団塊の世代の方が70歳を超えて後期高齢者になってきており、日本は多死社会に入っております。そのため、現在高齢者の方のみでお住まいになっている家は、空き家予備群となりますので、今後空き家等はどんどん増えると予想されます。その中で、先ほど大湫町での取り組みのように、地域の方による活動をしていただき、「空き家・空き地バンク」を地域協力のもと進めていただくことが大切だと思います。</p>
事務局 安藤	<p>松山会長、議事の進行ありがとうございました。</p> <p>協議会の閉会にあたり、委員の皆様に対し、事務局であります建設部長金森よりご挨拶を申し上げます。</p>
金森 部長	<p>皆様、本日は貴重な時間をいただき本協議会にご出席いただきありがとうございました。また、松山会長におかれましては、円滑な議事進行ありがとうございました。</p> <p>先ほど事務局から現状などについて報告させていただきました。空き家対策は、特定空家等になる前に情報提供や助言を通じて早期の対策をしていくことが大切だと思います。引き続き適切に対応していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>現在は、当協議会にお諮りする事案はありませんが、特定空家等の認定など、急遽皆様にお集まりいただくこともあるかと思っておりますが、その際は、松山会長とも相談しながら対応していきたいと思っております。</p> <p>しかし、そういった緊急的な事案がなくても年1回は今回のようにお集まりいただき現状報告をさせていただきたいと思っておりますので、次回もご出席いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>